

2001年3月の東北地方の天候

【3月の特徴】

- ・寒暖の変動が大きい

(1)概況

気温の高い時期と低い時期があり、寒暖の変動が大きかった。

上旬後半～中旬前半は、強い寒気が南下して冬型の気圧配置となつたため、気温が低く東北日本海側を中心に雪の降る日が多かった。中旬後半～下旬前半は、南から暖かい高気圧におおわれて、気温が高く晴れの日が多かった。

平均気温は平年並。降水量は、東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は、東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。

注) 平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、2 ページ目下段の脚注を参照して下さい。

(2)天候経過

上旬： 低気圧が周期的に通過し、通過後は冬型の気圧配置となつた。旬の後半は、強い寒気が南下して、気温の低い日が続いた。東北日本海側では雪の日が多く、東北太平洋側では天気は概ね周期的に変わつたが雪の降る日が多かった。

特に、5 日は強い冬型の気圧配置となり、東北地方は大雪でふぶく所があった。日降雪量は、若松で 35cm、山形で 25cm、日最大瞬間風速は、秋田で西北西の風 31.6m/s、新庄で西の風 29.4m/s を観測した。また、7 日には黄砂が観測された所があった。

平均気温は、東北北部で低く、東北南部で平年並。降水量は多く、東北日本海側ではかなり多い。日照時間はかなり少ない。

中旬： 低気圧や前線と高気圧が交互に通り、天気は概ね周期的に変化した。低気圧の通過後は一時的に強い冬型の気圧配置となって、暴風となる所があった。また、旬のはじめは寒気の影響で気温が低かったが、後半は南から暖かい高気圧に覆われる日が多く気温が高かった。

12～13 日は東北地方を通過した低気圧の影響で各地で雪となり、13 日の日降雪量は仙台で 12cm、秋田で 19cm を観測した。

平均気温は、東北北部で高く、東北南部で平年並。降水量は平年並。日照時間は、東北北部で平年並、東北南部で多い。

下旬： 旬の前半は高気圧におおわれ晴れの日が続いた。このため空気が乾燥し、24 日は各地で火災が多発した。また気温が高く、特に 25 日の日最高気温は秋田で 20.5 、酒田で 20.1 (共に 3 月として第 3 位) を記録した。旬の後半は短い周期で低気圧が通過し、曇りや雨または雪の日が多かった。

29～30 日にかけては、日本の南岸を低気圧が発達しながら通過したため、東北地方は太平洋側を中心に雪となつた。日降雪量は、仙台と石巻で 13 cm (29 日) 、宮古で 16cm (30 日) を観測した。

平均気温は、東北日本海側で平年並、東北太平洋側で高い。降水量は、東北北部で少なく、東北南部で平年並。日照時間は平年並。

(3)月統計値の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪の3位まで。)

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 (h)	これまでの最多(h)(年)	統計開始年	平年値 (h)
3位	新庄	118.9	142.0(1997)	1986	117.2

月最深積雪多い方からの順位更新

(むつ・新庄・白河の月最深積雪は統計期間が短いため、1位の場合のみ示す。)

順位	地点名	最深積雪 (cm)	起日	これまでの最多 (cm)(年・起日)	統計開始年	平年値 (cm)
1位	むつ	81	12日	70(1999.3.22)	1998	52
	新庄	141	12日	114(2000.3.1)	1998	98
2位	若松	74	6日	94(1981.3.1)	1954	28

(4)月気候表(2001年3月)

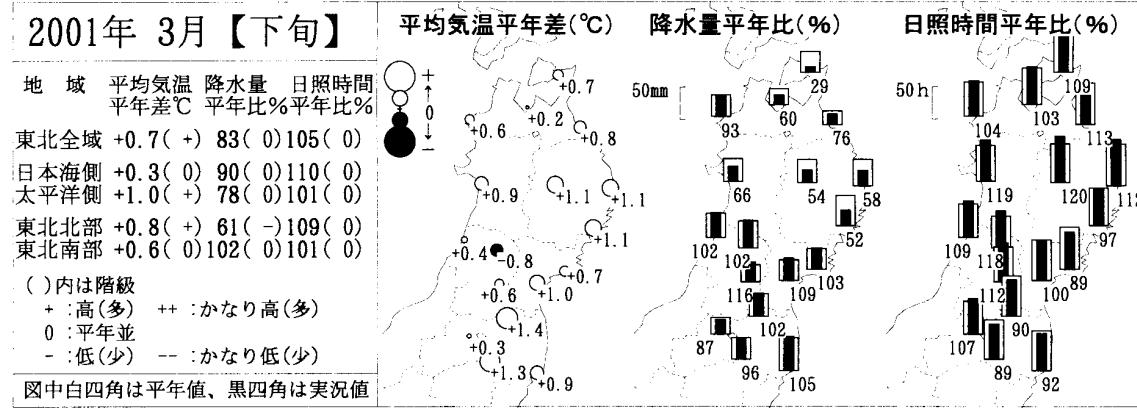
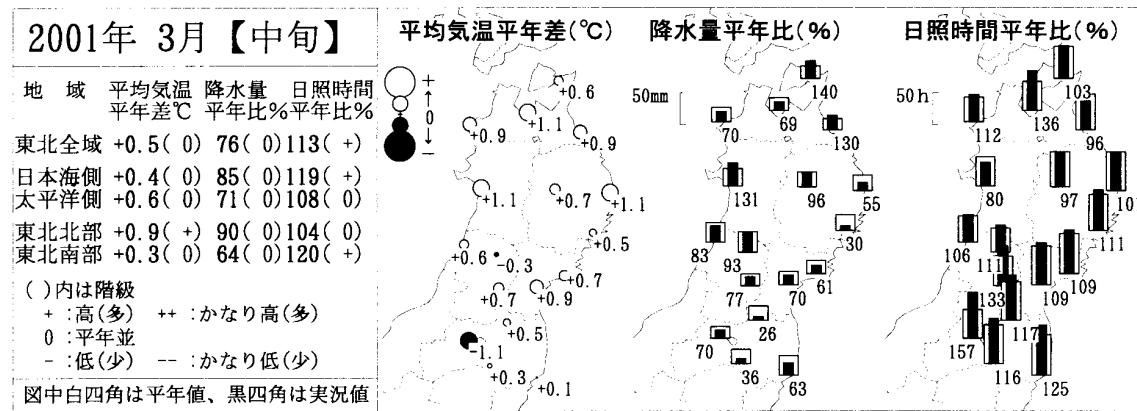
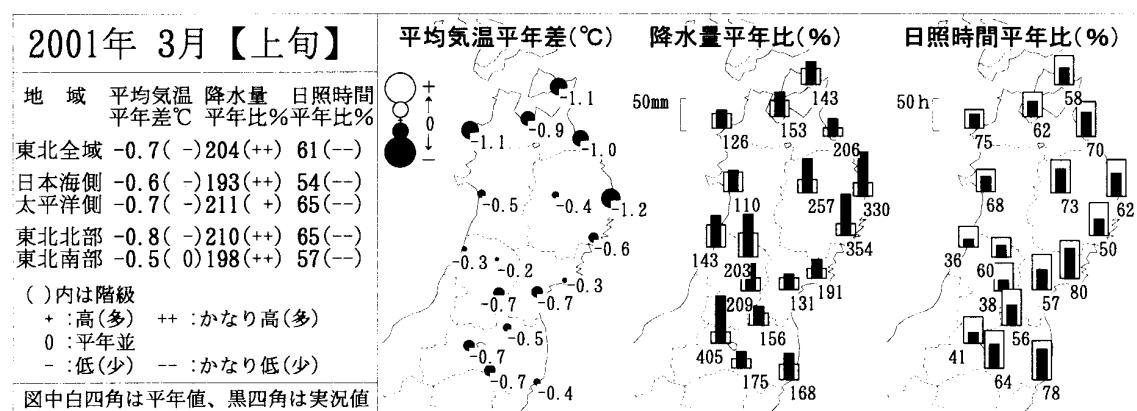
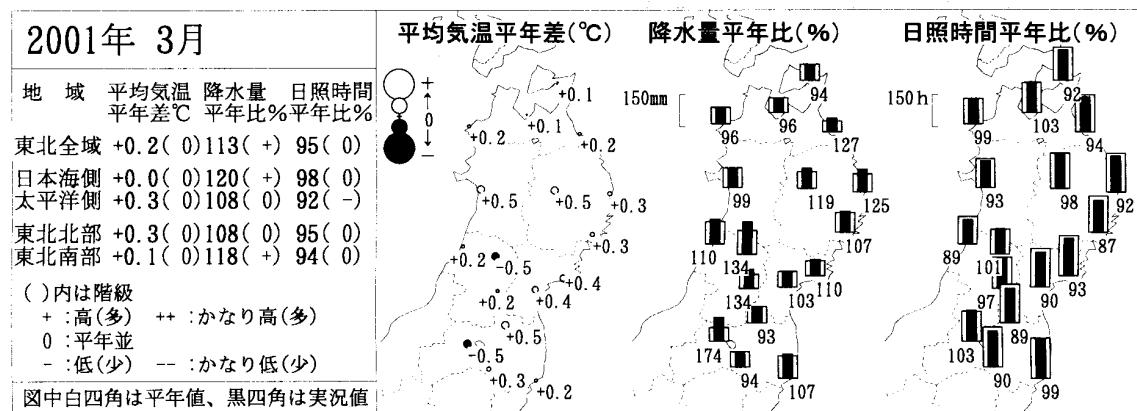
地 点	月平均気温(平年差) 階級			月降水量(平年比) mm % 階級			月間日照時間(平年比) h % 階級			月最深積雪 cm 階級	
	月平均気温(平年差)	月降水量(平年比)	月間日照時間(平年比)	月最深積雪			月平均気温(平年差)	月降水量(平年比)	月間日照時間(平年比)		
青 森	2.1 (+0.1) 0	66.5 (96) 0	144.6 (103) 0	116	+						
深 浦	2.8 (+0.2) 0	75.0 (96) 0	119.3 (99) 0	27	0						
む つ	1.5 (+0.1) 0	72.5 (94) 0	142.3 (92) 0	81	+						
八 戸	2.5 (+0.2) 0	65.5 (127) +	163.5 (94) 0	18	0						
秋 田	3.7 (+0.5) +	92.5 (99) 0	126.0 (93) 0	17	0						
盛 岡	2.3 (+0.5) 0	95.5 (119) 0	163.4 (98) 0	36	+						
宮 古	3.3 (+0.3) 0	107.0 (125) +	169.1 (92)	18	0						
大船渡	3.8 (+0.3) 0	98.0 (107) 0	146.9 (87)	12	+						
山 形	3.3 (+0.2) 0	89.0 (134) +	141.7 (97) 0	48	+						
新 庄	1.5 (-0.5)	150.0 (134) +	118.9 (101) 0	141	+						
酒 田	4.4 (+0.2) 0	114.0 (110) 0	112.4 (89)	12	0						
仙 台	4.9 (+0.4) 0	75.5 (103) 0	163.4 (90)	15	+						
石 卷	4.1 (+0.4) 0	77.5 (110) 0	175.6 (93)	13	+						
福 島	5.4 (+0.5) +	71.5 (93) 0	158.6 (89)	12	0						
白 河	3.9 (+0.3) 0	67.0 (94) 0	164.8 (90)	11	+						
小名浜	6.4 (+0.2) 0	114.0 (107) 0	185.2 (99) 0	1	+						
若 松	2.5 (-0.5) 0	111.0 (174) +*	144.9 (103) 0	74	++*						

×：欠測)：欠測日を含む ---：現象なし

階級は +：高い(多い) 0：平年並 -：低い(少ない) *は「かなり」を表す

階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000年の30年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。

(5) 2001年3月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。